

## 救助活動要領（骨子）

前段では、静水救助活動、流水救助活動、潜水救助活動に区分し、それぞれの救助活動要領（基本行動）について検討する。

後段では、浸水区域における主な活動事例を取り上げ、状況別の活動要領について紹介する。

### 《救助活動要領（基本行動）》

#### 1 静水救助活動

##### （1）静水救助活動の特性

##### （2）陸上からの救助（レベル1）

ア 呼び掛けによる救助

イ 差し伸べによる救助

ウ 投げ込みによる救助

##### （3）ボート等による救助（レベル2）

ア ボート等による救助活動の特徴

イ 判断

ウ 要救助者の救出

エ その他留意事項

##### （4）入水による救助（レベル3）

ア 泳がないで救助

イ 泳いで救助

##### （5）潜水による救助（レベル4）

## 2 流水救助活動

### (1) 流水救助活の基本原則

### (2) 陸上からの救助（レベル1）

- ア 陸上からの救助活動の留意事項
- イ 呼び掛けによる救助
- ウ 差し伸べによる救助
- エ 投げ込みによる救助
- オ ロープブリッジ（ハイライン）を展張して救助
- カ 下流域でのキャッチアップによる救助

### (3) ボート等による救助（レベル2）

- ア 流水環境下でのボート等による救助活動の留意事項
- イ ボート等による救助活動要領

### (4) 入水による救助（レベル3）

- ア 留意事項
- イ 泳がないで救助
- ウ 泳いで救助

## 3 潜水救助活動

平成18年度 救助技術の高度化検討会結果報告書を参照

## 《浸水区域における主な活動事例》

### 1 河川増水・氾濫における救助

#### (1) 河川増水による災害の特徴

#### (2) 活動事例

##### ア 要救助者が流されている場合の救助

(ア) 活動事例

(イ) 判断

(ウ) 留意事項

##### イ 中州（孤立地区）からの救助

(ア) 活動事例

(イ) 判断

(ウ) 留意事項

(エ) ヒヤリハット事例

##### ウ 車両からの救助

(ア) 活動事例

(イ) 判断

(ウ) 留意事項

(エ) ヒヤリハット事例

## 2 都市型水害時の救助活動

### (1) 都市型水害の特徴

### (2) 活動事例

#### ア 都市部への浸水

(ア) 活動事例

(イ) 判断

(ウ) 留意事項

(エ) ヒヤリハット事例

#### イ 地下空間への浸水

(ア) 水面救助活動

① 活動事例

② 判断

③ 留意事項

④ ヒヤリハット事例

(イ) 潜水救助活動

① 活動事例

② 判断

③ 留意事項

④ ヒヤリハット事例

#### ウ アンダーパス立体交差

(ア) 活動事例

(イ) 判断

(ウ) 留意事項

(エ) ヒヤリハット事例

### 3 津波浸水

(1) 津波浸水の特徴

(2) 活動事例

ア 活動事例

イ 判断

ウ 留意事項

エ ヒヤリハット事例

### 4 その他の活動

(1) 関係機関等との連携

ア 航空隊との連携

イ 関係機関との連携

(ア) 警察機関

(イ) 消防団

(2) 夜間活動時の留意事項